

業界初*1、全国の展示場等施設を再生可能エネルギー100%化へ RE100 早期達成に向けて「積水ハウスオーナーでんき」活用

積水ハウスは、全国の住宅展示場 375 カ所、および住まいづくりを楽しみながら学べる体験型施設「住まいの夢工場」5カ所の計 380カ所において、再生可能エネルギー由来の電力導入を開始いたしました。

当社は、2017年10月に建設業界で初めて「RE100」*2 イニシアチブへ加盟し、2040年までにグループ全体の事業用電力を再生可能エネルギーに転換する目標を掲げました。当社オーナー様の設置済み太陽光発電システムの総計は700MWを超え、2019年11月よりスタートした「積水ハウスオーナーでんき」では、固定価格買取制度（FIT 制度）を終了したオーナー様を対象にご自宅で発電された余剰電力を買取り、事業用電力として使用させていただくことで、オーナー様と共に RE100 を達成する事を目指しています。

「積水ハウスオーナーでんき」の加入オーナー様は 2020年3月末時点で 6,500 件を超え、同年2月における再生可能エネルギー買取量は全体で 673MWh/月に達しました。これは、当社の全国住宅展示場及び住まいの夢工場での電力使用量 620MWh/月を上回る実績であります。2月は1年の中でも比較的電力消費が多く太陽光発電の余剰電力が少ない月であることから、年間通じて、展示場及び夢工場での使用電力の再生可能エネルギー化が可能と考えられます。



オーナー様の建物に設置された
太陽光発電の余剰電力



展示場等(375カ所)



住まいの夢工場(5カ所)

「積水ハウスオーナーでんき」の加入率は、対象オーナー様*3 の約 47%にのぼり、当初予定の約 20%の2倍以上のお申し込みがあり、多くの皆様にご支持をいただいております。また今後も FIT 制度による電力買取満了に応じて加入オーナー様は増加していくと予想され、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の積極的な普及促進とともに、事業所や生産拠点工場などで使用する電力についても順次再生可能エネルギーの活用を推進し、ESG 経営のリーディングカンパニーとして RE100 の早期達成を目指します。

*1: 大手ハウスメーカーを含む建築・不動産業界（当社調べ）

*2: 事業で使用する電力を 100%再生可能エネルギーで賄う取り組み

*3: 太陽光発電を設置されたオーナー様の内、2020年3月までに FIT 制度における買取期間が満了されるオーナー様、対象数 13,776 件